

要望書

8月23日

コロナ禍における経済支援に関する緊急要望を市長に提出しました。

【要望内容】

- ① 飲食業及び関連業種等の中から、国・道からの支援を受けた事業主と対象外となった事業主の棲み分けを行い、真に困窮している事業主に対し経済支援を行うこと。
- ② 極めて厳しい状況を踏まえ、早期に手続きを進め、支援金を支給すること。



回答

8月27日に市長より要望書に対する回答がありました。

【回答内容】

協力支援金の対象外となり売上が減少している小規模事業者を対象に、事業継続と市内の経済維持に寄与することを目的に支援を行うこととし、本年第3回定例会に補正予算を提出し、早急に事業者への周知と申請受付、支援金交付を行いたい。



当日は、副市長から回答書を受理

実施施策

本年第3回定例会の初日（9月15日）に、小規模事業者事業継続支援金支給事業費1億6,610万3,000円を増額計上する補正予算が提出され、これを可決しました。

要望書

10月15日

灯油高騰対策及び生活支援への要望を市長に提出しました。

【要望内容】

灯油価格の高騰が続く中、これから厳冬期を迎えるにあたり暖房は欠かせない状況にあり、価格高騰による家計への負担は大きく、市民生活への影響が懸念されることから、これらを踏まえた生活支援策の取り組みなど、緊急の課題解決に全力で取り組んでいただくよう要望する。



実施施策

本年第4回定例会の初日（11月26日）に、高齢者世帯等冬の生活支援事業費2,800万円を増額計上する補正予算が提出され、これを可決しました。

議会の要望活動

恵庭市議会では、これまで国等に対する様々な意見書の提出や市長に対し経済支援策等の実施を求める要望書提出などの活動を行ってきました。

ここでは、本年5月の議会構成変更以降、市長に提出した要望内容と要望書提出によりどのような施策に結びついたか紹介します。

要望書



7月21日

コロナ禍において困窮している若者・学生を中心とした支援として「えにわ商品券えにわんチケットプレミアム」の活用に係る要望書を市長に提出しました。

【要望内容】

- ① 孤独や孤立等で不安を抱える生活困窮者を支援する市民団体等に対する取り組みの強化
- ② えにわんチケットプレミアムに関し、学生・若者を中心とした支援として購入者層の幅を広げる取り組みの実施



回答

8月23日に市長より要望書に対する回答がありました。

【回答内容】

- ① 若者・学生への食の支援と相談も含めた「えにわフードバンク事業」で扱う支援物資に対する経費を含め、本年第3回定例会に補正予算を提出し対応したい。
- ② 商品券事業による若者・学生支援は、対象要件の設定が困難なこと、商品券が地域経済の活性化が目的であることから取り組みは難しいと考えており、今後生活実態等を調査のうえ、別途必要な支援策を検討する。



実施施策

本年第3回定例会の初日（9月15日）に、学生応援事業費として100万円を増額計上する補正予算が提出され、これを可決しました。